2023年度もコロナ禍による診療・手術制限はありましたが、少しずつ日常が回復し、外科の年間手術数も1,108例と定期手術・緊急手術ともに持ち直しました。外科の弱点であった学術面においても、現スタッフの頑張りもあり、全国学会発表34件、英文論文10件(過去最高)と増加しました。

新しく難易度の高い腹腔鏡下膵頭十二指腸切除を導入して約10例を安全に提供しました。ロボット手術も胃だけでなく、肝臓・膵臓・直腸などへ適応を拡大し、更に食道ロボット手術を開始予定です。患者さんに優しい低侵襲手術を安全・確実に届けて行きたいと思います。

皆様には、温かいご声援とご協力をよろしくお願いいたします。



2023 年 消化器・乳腺・一般外科 手術内容 (抜粋)

(呼吸器外科、小児外科、心臓血管外科症例は含まない)

総手術数(手術室内施行) 1108例↑ うち急患手術 207例↑

手術術式	症例数	疾患	症例数	術式	症例数	[鏡視下]
乳腺手術	149	乳がん	137	乳房切除	133	20
食道手術	18	食道がん	15	食道切除	11	[11]
胃十二指腸手術	126	胃がん	100	胃全摘	37	[33]
				胃部分切除	62	[61]
				その他	27	
小腸・大腸・直腸手術	348	結腸がん	149	結腸切除術	141	[116]
		直腸がん	38	直腸切除術	39	[38]
				腹会陰式切断術	11	[11]
				虫垂切除術	35	[33]
肝臓手術	61	原発性肝がん	34	肝切除術	63	[28]
		転移性肝がん	17	拡大胆囊摘出術	1	
胆道手術	155	胆道腫瘍	29	膵切除	46	[12]
		胆囊結石症	124	PD	31	[4]
膵切除	46	膵がん	39	体尾部切除	15	[8]
				胆囊摘出術	134	[120]
脾	1			脾臓摘出術	1	[1]
ヘルニア手術	101	鼠径ヘルニア	70	鼠径ヘルニア根治術	70	[22]

(疾患数、手術術式数に重複あり)

















